

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している ゼロの日の立哨活動や年末年始の交通安全運動に参加するなどして地域活動に参加している。 小原ニューススポーツ大会の運営協力している。 地域の触れ合いを図る為地域の高齢者を通所事業で受け入れるなどしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年六回の開催がある。 利用者の近況報告、サービス内容、職員研修など説明、報告を行い、委員からの意見要望を聞き取り、運営に生かしている。 地域委代表の方の交替時には「グループホーム」「認知症」などの座学研修など行い意見要望への基礎認識を得て頂くよう工夫がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護相談員などとの意見交換、助言を得ている。 小原社協企画の認知症カフェ後のノルディックウォーキングの立ち寄り地点としての参加、協力がある。 豊田市主宰研修会への参加がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置がある。 面会時での意見要望の聞き取り、ケアへの反映がある。 毎月写真付き「お便り」の発行を行い、日常生活の共有を図っている。 家族へのアンケート調査を年1回行い満足度、意見要望の収集をしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎	○							

備考欄

--